

令和4年度 調査研究 「大阪における文化芸術関係者の実態調査」 実施要項

調査目的

大阪府内在住または大阪府内に活動の拠点を置く文化芸術に関わる個人（プロ・アマチュア問わず）や団体・事業所（営利・非営利を問わず）が直面する状況やニーズなどの実態を把握し、今後の行政・自治体での文化行政や、民間の文化芸術活動への支援の必要性、内容、方法の検討に役立てる。また、過去2年間行われた「大阪における文化芸術関係者への新型コロナウイルスの影響に関する実態調査」を踏襲する設問を含むことにより、その経年変化を調査する。

調査結果を公表することにより行政や自治体だけでなく、大学、研究機関、民間の文化芸術振興機関などの活動や研究に資するものを目指す。

調査対象

本アンケート調査は、文化芸術関係者・団体・事業所を以下のように考える。

- 文化芸術に関わる個人（プロ・アマチュアは問わない）
 - ・実演家（歌手、奏者、俳優、舞踏家など）
 - ・創作者（作曲家、劇作家、演出家、振付家、美術家、映像作家など）
 - ・制作者（プロデューサー、マネージャー、コーディネーターなど）
 - ・技術者（舞台、音響、照明、会館管理、衣装、展示設営など）など

- 文化芸術に関わる団体・事業所（営利・非営利は問わない）
 - ・実演に関わる団体・事業所（楽団、劇団、舞踏団など）
 - ・制作に関わる団体・事業所（プロダクション、プロモーター、企画会社）
 - ・技術に関わる団体・事業所（技術会社、設営会社）
 - ・施設に関わる団体・事業所（ホール、劇場、ライブハウス、スタジオ、美術館、ギャラリー、映画館など）
 - ・教育に関わる団体・事業所（教室、稽古、養成所など）
 - ・サービスに関わる団体・事業所（司会、スタッフ派遣）など

調査方法

インターネットアンケートフォームを使用した無記名のウェブアンケート方式

調査期間中は大阪アーツカウンシル及び協力期間のHPやSNSなどで周知活動を行い、より多くの文化芸術に関わる人々に協力を呼びかける。1,200件以上の有効回答数を目標とする。

調査計画

2023年1月5日（木）～2023年1月18日（水）アンケート回答期間

2023年2月6日（月）速報版発表（予定）

2023年3月5日（日）第5回大阪芸術文化交流シンポジウム

2023年3月下旬 調査報告書 公開

調査主体

大阪府市文化振興会議アーツカウンシル部会

協力

大阪府文化課

大阪市文化課

堺アーツカウンシル

一般財団法人おおさか創造千島財団

委託

大阪府府民文化部文化・スポーツ室文化課

受託

株式会社 都市設計総合研究所

2022年12月12日（更新）